

多久の商店

中多久MKT

マーケット

MAP

MAP



ハイ、チーズ！



● めん処ひのき

おススメは、名物「ちゃんどん」。鶏がらベースの和風だしと、シャキシャキ感のある野菜がたっぷりの逸品です。

めん処ひのき

ごはん屋さん・おてんと

有限会社丸忠

ハピネス

米満鮮魚店

田中商店

● ハピネス

ありそうでなかったミニホットドッグ専門店。厳選された素材とハピネスオリジナルのパンとの組み合わせは絶品です。



● 米満鮮魚店

鉢盛、刺身盛りなど、唐津の新鮮な鮮魚がおすすめです！



2か月に一度の趣向を凝らしたイベントを実施



▲昨年5月に行われたそうめん流しのイベント

天徳寺 ●

諸隈病院 ●

203

ふとんのたじま

308

● あいばれっと

● 多久駅

● 多久駅南公園

● ふとんのたじま

羽毛ふとんのリフォームや国産布団が揃います。店舗のウォールアートも特徴的。



中多久マーケット組合 組合長

よねみつまさゆき
米満正幸 さん



～ 今も昔も、多久高校の生徒さんたちはよく立ち寄ってくれます。昔ながらの懐かしい雰囲気や、子どもたちが思い出せるような場所でありたいです。

～ 特に人気の企画は、10月の「さんま祭り」と2月の「牡蠣焼き」で、1000人ほどが来場するようになりました。子ども向けの餃子やピザの手作り企画も人気です。

～ 多久市の商品を紹介したり、季節のものを一緒に食べたりすることで、中多久マーケットの魅力を知っていただくのとさまざまな企画をしています。

～ しかし、昭和43（1968）年に炭鉱が閉山すると徐々に店の数は減り、一時期は2店舗だけになったことも。そこで、何とか活気を取り戻したいと5年前から始めたのが、2か月に一度のイベントです。

～ 中多久マーケットは、炭鉱が栄えた明治時代に店が集まったことに始まり、大正元（1912）年に現在の建物ができました。最盛期には30軒ほどが立ち並び、子どもから大人まで多くの買い物客で賑わいました。

昔ながらの懐かしい 雰囲気も大事に